

あっぷれす

発行：弘前大学生協本部
 〒036-8224 弘前市文京町1番地
 Tel: 0172-34-4806 Fax: 0172-36-6965
 2022年12月15日 第149号

1ヶ月に1回発行。弘前大学生協の活動をお知らせいたします。

弘前大学生協同組合のホームページは、「弘前大学生協」で検索！

Vol.149

ごみ処理場見学 & 学習会

開催日時：11月19日(土) 12:30~

開催場所：弘前地区環境整備センター 学習会：大学会館2階 Scorum

参加人数：29名(学生委員会24名、組合員5名)

開催
目的

- ① 弘前市ごみ減量化・資源化の取り組みに関する協定書に基づきごみ処理場見学を行い、弘前市のごみ処理の現状や環境問題への理解を深めてもらう。
- ② ごみ処理場見学を行った後に学習会を行うことで、様々な視点からの意見交流によりごみ処理の知識のさらなる定着を図る。



運ばれてきたごみがどのように処理されているのか。



ごみ収集車 内部の様子が確認できます。

弘前地区環境整備センターのごみ処理場へ見学に行き、実際にごみが処理される様子を見て、仕組みを学び各々がごみ処理に関する知識を高めました。見学後の学習会では県の取り組みなどの情報提供と感想交流を行いました。

グループ交流することにより、参加者が積極的に発言する様子が見られました。この企画を通して、弘前市のごみ処理の現状や環境問題への理解が深まりました。

生協学生委員会 理工学部2年 佐藤遼汰朗



学習会の様子

弘前大学 地元産品で地域と弘大生をつなぐプロジェクト



弘前大学 地元産品で地域と弘大生をつなぐプロジェクトとして生協まつり期間中の11/9(水)~11(金)に食堂Horestにて低価格・無料で提供しました！

- ・中泊町：メバル丼 297円 2,000食
- ・東通村：牛焼肉(黒毛和牛) 110円 1,600食

【無料】

- ・南部町：達者米(ライス単品全サイズ) 11,000食 ※医学部食堂Pomme含む
- ・田子町：にんにく素揚げ 1,200食



アンケートでは「メバル丼すごくおいしかったです。地域のものを食べる機会があるのは嬉しいです」「にんにく素揚げおいしかった」「ライス無料とてもありがたかったです」と喜んでいただきました。

協議事項

第1号議案 食堂商品の価格改定

「価格改定アンケートの結果」について報告があり、今後の弘大生協の対応について意見交流をしました。この議案については、価格改定は仕方ないが量り売りを取り入れる量目を調整することができるのではないかと、ミールの利用上限額を変更するとすると保護者への説明も必要、ミールを1日の上限ではなく1週間の上限にしてはどうかなどの意見がありました。この議案については、今後組合員に向けて案内をすることとしました。

議決事項

第2号議案 2023年度 第62回通常総代会 開催方針

第3号議案 弘前大学への寄附について

第4号議案 講座申込規定の改定

「弘前大学生協同組合学生支援金給付事業」として実施します。

第5号議案 ICカード利用規則・細則の改定

第2号～第5号議案について、全会一致で可決承認されました。



■上半期決算報告

決算の特徴	4月より対面授業が再開し、昨年比で供給高は伸長しているが、予算比では▲5,991万 5.0%のダウンとなった。新生サポーターセンターの来場者数減・新入生向けPC利用の減、3月メディア授業後の食堂・コンビニ利用減が影響している。医学部は予算比で超過しているが、文京町食堂・コンビニで予算比▲1,400万の未達となった。事業剰余金は予算比397万超過しているが、下期は人件費・物件費（特に水道光熱費）および原価の高騰が見込まれる。					
	昨年	予算	実績	予算差	昨年比	予算比
総供給高	1,103,299	1,196,720	1,136,806	-59,914	3.0%	-5.0%
供給剰余金	268,260	299,010	278,793	-20,217	3.9%	-6.8%
供給剰余率(%)	24.3%	25.0%	24.5%	-0.5%	0.9%	-1.8%
受取手数料	158,184	155,530	157,197	1,667	-0.6%	1.1%
事業総剰余金	426,445	454,540	435,991	-18,549	2.2%	-4.1%
人件費	211,677	236,078	214,910	-21,168	1.5%	-9.0%
物件費	145,315	158,096	156,741	-1,355	7.9%	-0.9%
(事業連合委託費)	24,882	29,202	29,226	24	17.5%	0.1%
事業剰余金	69,453	60,366	64,340	3,974	-7.4%	6.6%
事業外損益	11,760	300	2,633	2,333	-77.6%	777.7%
経常剰余金	81,213	60,666	66,973	6,307	-17.5%	10.4%

詳しくは弘大生協ホームページ・理事会の議事録・発言録をご覧ください。

REPセッション#5を開催しました。

開催日：11月15日(火) 18:00~20:00

場所：大学会館2階 Scorum

参加人数：56名(総代25名・学生委員24名・職員7名)

開催目的

- ① 総代が組合員から集めてきた意見・要望を、正規職員・学生委員会に直接届ける場所を設けること。
- ② 総代・職員・学生委員会の三者の間の隔たりを無くし、総代が生協に深く関わっている人々とより気軽に話せるようにし、総代活動を活発化させること。

今回は後期最初のREPセッションでした。生協本部の中田より共済についてお話ししました。けがや事故、病気だけではなく、心の病にも対応していることに驚いている総代が多かったです。また、学生委員会2年の中村より、学生委員会が10月に行った「おかえりなさいキャンペーン」や給付ボードなど、共済活動について紹介しました。その後の、給付事例学習会では実際に給付された人が書いた「たすけあいアンケート」をもとに、各班で感想交流をしました。



各班ででた意見やけがや病気、事故に遭った際どんな気持ちなのかを想像し、共済によってたすけあうことの大切さを実感しました。

意見回収では、11月に1週間行われた生協まつりについて話し合いました。

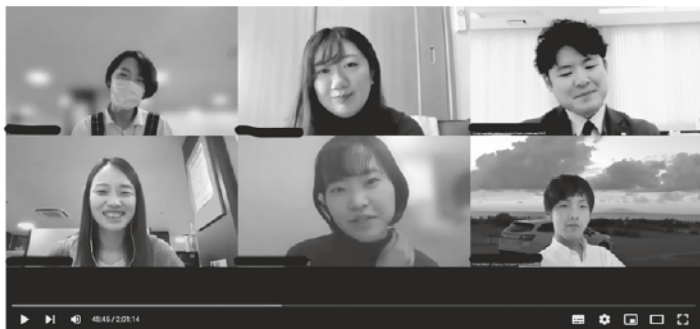
生協学生委員会 人文社会科学部2年 篠崎美沙

2年生向けプログラム#3「社会人OBOGに聞いてみよう」

開催日：11月19日(土) 10:30~13:00 オンライン開催 参加人数：23名

開催目的

大学1年生の間は大学生活についていくので精一杯、3年生からは就活が始まる…
「大学生活をもっと充実させられる2年生の時期をどう過ごしたらよいか?」「何かヒントにできることはないか」という
思いで、2年生の過ごし方に+1(プラスワン)できる機会として始めました。2年生と、その保護者様を対象としています。
「仲間づくり」「先輩とのつながり」「大学生活のこと」「将来のこと」をキーワードに、参加者のアンケートの声も反映して、
年6回の開催を予定しています。

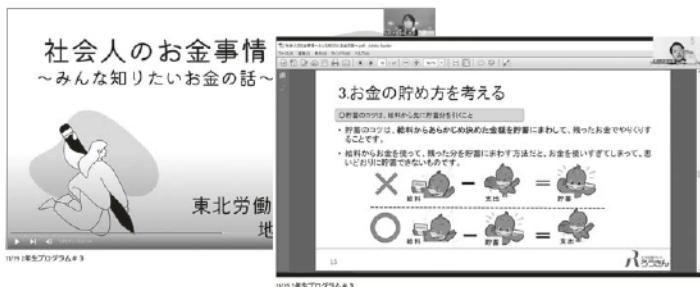


11/19 2年生プログラム#3

OBOGの皆さん

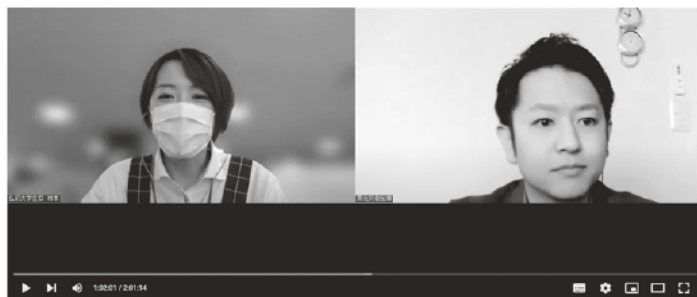
今回は①「弘大OBOGインタビュー」②「社会人のお金事情」の2つをテーマに行いました。

①弘大OBOGインタビューでは、公務員・教員・民間に就職された先輩方から、仕事紹介や、大学時にどういう経緯で今の進路に決めたか等をインタビュー形式で伺いました。OBOGだからこそ教えてくれる「ここだけの話」もたくさんお答えいただきました。



11/19 2年生プログラム#3

11/19 2年生プログラム#3



11/19 2年生プログラム#3

東北労働金庫 星さん

②社会人のお金事情では、東北労働金庫様より「給与明細の見方」や「お金の使い方」「ライフプランの考え方」「資産形成について」など、社会人になるにあたって知っておきたいお金の話について教えていただきました。次回は12月17日(土)2年生進路ガイダンスです!

SHAREA店 学び担当 柿本加奈子

【参加者の感想】

- その仕事に決めた経緯や実際のスケジュールなど、リアルな情報を聞くことができてよかった。
- 社会人の生活(勤務時間・お金)は学生生活とは違い思うようにいかない面が多々あるのをインタビューから聞いてよかった。

海外留学相談会を開催しました



開催日：11月9日(水) 13:15~18:30

場所：文京食堂内

参加人数：9名 ※複数エージェントに相談可

3年ぶりの対面開催で、当日キャンセルもなく、すべての時間が満席となりました。来場されたのは1~2年生で、今回の流れでは複数のエージェントから話を聞き、今後の予定をたて、さらに詳しい話をエージェントに連絡をし、お申込みをたびshopへしていただくという流れになります。

「ガクチカ」の一つとして、コロナで思うように活動できない時期があったので世界に目を向け、視野を広げてほしいです。

学生総合共済からのお知らせ

10月のお支払い状況

病気入院	8件
病気手術	6件
事故入院	136件
事故手術	1件
事故通院	9件
親扶養者死亡	1件
計	161件

お支払い金額

14,126,000円

*G1200コース加入者のお支払い件数を掲載しています。

たすけあいアンケートより

「共済に入っているという安心感が心強かったです。ちょっとしたケガや病気でも面倒くさらず受診することができました。ありがとうございました。」

(石灰化上皮腫 手術1回 共済金50,000円)



新型コロナウイルス感染症に伴う「みなし入院」による入院共済金の取り扱いが変更になりました。2022年9月26日(月)以降に新型コロナウイルス感染症と診断された方について、みなし入院(自宅療養・宿泊療養)に関して共済金の支払い対象が変わります。詳しくはco-op学生総合共済のホームページ(新型コロナウイルス感染症ページ)をご参照ください。

健康安全まつり(学生委員会)

開催日：10月22日(土)・23日(日) 開催場所：文京食堂Horest内 来場人数：683名



開催目的

自分の習慣を見直したり知識を得たりすることで、自分の健康や安全を今一度考え、これからより充実した生活を送ってもらう。

ブースは学生委員会の運動、飲酒、生活習慣、食、交通に加え、弘前モータースクールさん、三ツ矢自動車学校さんの計7ブースで開催しました。

握力、体組成計、肌チェックといった普段はなかなか出来ない測定や、クイズ、食生活相談など、自分の状態を客観的に知ることが出来、知識も得られる企画が盛りだくさんでした。また、泥酔ゴーグルを使ってのストラックアウトや数字早押しゲームなど、体験型のものは実感することで学ぶことが出来る企画になっていました。

二日間通して本当にたくさんの方に来ていただきました。来場者がそれぞれのブースで盛り上がり、楽しそうに企画に参加しているのを見て、準備してきたことがやっと形になったように思いました。ブースでは特に測定系が人気で、みなさん自分の結果に一喜一憂している姿が印象的でした。来場者は、大学生、家族連れが多いように見受けられましたが、世代に関係なく健康安全まつりを楽しんでいました。来場者アンケートには「楽しく学べた」との声がありました。単に楽しい企画ではなく、学びに繋がる企画になったことは本当によかったと思います。運営側も長い準備期間、当日を経てこれからの糧になる経験が出来ました。

生協学生委員会 人文社会科学部2年 坂本紫音

編集後記



今年の雪は遅いなぁとおもっていたら、12月に入った途端に本領発揮してきましたね。タイヤ交換は間に合いましたが、ワイパーはしばらくしてから取り替えました。雪国で育ったので冬に備えての準備はありますが、大学で初めて雪国での生活を送ることになる学生だと気づかないことも多いかもしれません。雪道の歩き方、交通事情、洗濯物の干し方、暖房、水抜きも大事です。生協からというよりも一緒に住む地域の人として心地よく過ごせるように、冬の過ごし方を伝えていきたいです。(SHIMO)